

蓬

広
報

田

yomogita
village

目次

- 村の出来事 1
- とんちちは！保健師です 4
- マイナンバー制度について 5
- お知らせ 6
- 戸籍の窓口・児童川柳 7



ユニークなかかしで
豊作間違いなし!?

まじくらの
まじぐん

10

2015 No.510

8 平和の尊さ胸に刻んで

19 終戦 70 周年記念慰霊祭

戦争で亡くなった人の冥福を祈る戦没者慰霊祭が、ふるさと総合センターと玉松台で開催され、遺族など約 40 人が参列し、忠霊塔に祭られている 160 余柱に献花などを行いました。

村遺族会会長でもある久慈村長は「戦争の残酷さを忘れないよう先人の残した足跡を心に刻み、次の世代に確実に伝えていきます」と、追悼の言葉を捧げました。



▲手を合わせ戦没者の冥福を祈る遺族会のみなさん

「玉松の由来」を復刻

村では、故・坂本種一氏が執筆した冊子「玉松の由来」を復刻しました。玉松台が平和の象徴として敬仰される

理由などが書かれたこの本は、役場やふるさと総合センター図書コーナーなどでご覧になることができます。

▶問い合わせは総務課企画財政班まで



9 9 かかしロードで名産品の PR

2 小学生がユーモアあふれるかかしを設置

第 9 回かかしロード 280 が 9 月 1 日から開催され、蓬小 5 年生の 18 人が、グループホームよもぎた前に 6 体のかかしを設置しました。村の特産品のトマトやホタテなどをキャラクター化したかかしはどれも目を引くもの。相馬こはくさんは「作るのは難しかったけど、設置してみたら上手くできていて良かった」と感想を話しました。



▲ユニークなキャラクターが揃いました

9 4 「はたらく」を学ぶ

中学生職場体験学習

中学校 1・2 年生の職場体験学習が行われ、2 年生は青森市内、1 年生は村内の事業所などで体験し、働くことの意義や社会生活のルール、マナーを学習しました。日頃、接することの少ない社会を通じて、大人への第一歩を踏み出しました。役場には有馬遥人君（中沢）と八幡恋夏さん（高根）が訪れ、住民票や印鑑証明書の交付を体験。難しい書類やコンピューターに戸惑いながらも、住民窓口の仕事を体験しました。生徒たちは「仕事のことがいろいろ知れて勉強になりました」と感想を話していました。



▲コンビニでは初めてのレジ打ちに挑戦。とても緊張しました



▲役場では住民窓口での事務を教わりとても勉強になりました



▲お客様と世間話をして、笑顔で楽しむよもぎ温泉の受付業務



▲手作業で物を作ることが面白い！よもぎでの総菜のバック詰め作業

9 / 6

村のため全力を尽くす

第23回青森県民駅伝競走大会

青森市で行われた青森県民駅伝競走大会に、当村の代表選手たちが出場しました。全員がチームのために全力を尽くした結果、アスパム前から県総合運動公園陸上競技場までの33.8kmを、2時間8分25秒で完走。チームのリーダー的役割を担った中村晃平君（青森北高校3年）は、6.1kmの4区を走り2つ順位を上げる好走で大きく貢献。「来年は村の部で上位に入れるようにがんばりたい」と手応えを掴んだ様子でした。選手のみなさん、お疲れ様でした。



▲「後続に勢いをつけたい」と好スタートを切る武井君



▲4区から5区へタスキをつなぐ



▲全力で走りきるアンカーの川内君

出場選手は次のとおりです（敬称略）

1区 武井浩人（蓬田）→2区 武井昂大（蓬田）→3区 福井善一（郷沢）→4区 中村晃平（広瀬）→5区 渡辺和咲（広瀬）→6区 中川祐輔（郷沢）→7区 八幡杏奈（高根）→8区 川内公純（阿弥陀川）

9 / 9

健康と長寿を祝して

平成27年度敬老会

平成27年度敬老会が、トレーニングセンターで開催されました。久慈村長は「少子高齢化を乗り切るため、これからも皆さんの力を貸して欲しい」と挨拶。今年度は95歳長寿者が2名、90歳長寿者が17名、88歳長寿者が20名、77歳長寿者が39名、婚姻60年健在夫婦が6組、50年健在夫婦が15組でした。対象者には顕彰状が贈呈され、77歳長寿者には中学3年生から安全杖が手渡されました。

式典後は中学生や保育園児、各地区老人クラブによる芸能発表が行われ、会場には笑顔があふれました。



- | | | | |
|---|-------------------------|---|---|
| 1 | 婚姻50年として顕彰を受けた坂本勝美・勝子夫妻 | 1 | 3 |
| 2 | 孫に祝福され笑顔がこぼれる | 2 | 4 |
| 3 | 瀬辺地老人クラブによる舞踊 | | |
| 4 | 「女の港」を歌う仲文代さん | 5 | |
| 5 | 保育園児が和太鼓を披露 | | |

叙勲受章おめでとうございます

ずいほうそうこうしょう
○瑞寶雙光章（消防功勞） 元蓬田村消防団団長 八幡敏雄さん（高根）



▲受章を喜ぶ敏雄さんと妻のいみ子さん

八幡敏雄さんは、昭和 37 年に蓬田村消防団に入団し、平成 12 年から平成 16 年までは団長として団員の指導や技術の向上に努め、災害発生時には適切な現場指揮と判断で被害を最小限に食い止めるなど地域防災に大きく貢献されました。

同氏は「皆さんのお力添えでどうにか永らく努めることができました。地域の皆さんのご協力のおかげです。」と叙勲の喜びを話していました。

9月15日

柿崎政雄・キエ夫妻（広瀬） 県知事より顕彰を受ける

柿崎政雄さん・キエさん夫妻（広瀬）が、夫婦共に元気で 88 歳を迎えられたことから県知事より顕彰を受けました。おめでとうございます。



9月11日

蟹田ライオンズクラブから 学校にコピー用紙の寄付

蟹田ライオンズクラブ（若佐孝雄会長）から小・中学校にコピー用紙 5 千枚の寄贈がありました。毎年のご厚意に感謝いたします。



8月20日

青森電子計算センターから 学校に図書への寄付

青森電子計算センター（葛西義明社長）から学校図書 10 万円分の寄贈がありました。教育の向上に役立てさせていただきます。



お話会のプログラムづくりなどを学ぶ

東青地区読み聞かせ研修会

読み聞かせ活動に興味のある方のための研修会です。無料で誰でも参加できます。

■日時 10月24日（土） 午前の部 10時～
午後の部 13時～

■場所 ふるさと総合センター

■内容

午前の部：親子ふれあい読書アドバイザー研修

◎講師：お話ちゃんこなべ 秋田 敏博 先生

午後の部：昔話に出てくる団子って

どんな団子？こんな団子！

◎講師：赤いとまと代表 泉谷 ち糸子 先生

■申込〆切 10月9日（金）

■持ち物 午後の部のみエプロン・三角巾

▶参加申し込み・問い合わせ

教育委員会 細谷 ☎ 31-3111



これならできる！小泉洋先生のけんこう運動教室

チューブエクササイズ教室

メタボや生活習慣病を予防し、毎日を健康であり続けるため、健康な体づくりをはじめませんか？動きやすい服装、履き慣れた運動靴でご参加ください。

■日時 10月30日（金）

午前 10 時～（受付は午前 9 時 30 分～）

■場所 ふるさと総合センター

■内容 ゴムチューブを使い簡単・効果的に自宅のできるエクササイズを行います（ゴムチューブは参加者にプレゼントします）

■持ち物 汗ふきタオル、水分補給の飲み物

▶参加申し込み・問い合わせ

健康福祉課 保健師 ☎ 27-2111（内線 234、244）



◀講師の健康運動指導士
トレーニングアドバイザー
小泉 洋 先生

今月のテーマ



毎月 19 日は食育の日 — 食生活を見直してみよう —

「食育の日」は、食育についてみんなで考える機会とするため、国により定められました。

この日を機会に、家族みんなで楽しく食卓を囲む、食事の栄養バランスを考えてみるなど、できることから実践してみましよう。

1日3食多種多様な食品を食べよう

平成22年度国民健康・栄養調査によると、1〜14歳は約10人に1人、20〜30代男性、20代女性の約3人に1人が朝食を食べていません。朝食をきちんと食べることが、1日の中で多種多様な食品を食べることにつながります。朝食を食べることは、睡眠による休息状態から活動状態へ心身を切り替え、生活リズムを整えるためにも大事なことです。子どもの頃に身につけた食習慣は大人になって改善することが難しく、子どものうちに健全な食生活を確立し健康的な心身を育むことが大切です。しっかり食べて一日を元気に過ごしましょう。

朝食の効果

- 体温が上昇して体が元気に動き出します
- 朝食を食べることで胃腸が働き、便通のリズムが整います
- 脳のエネルギー源であるブドウ糖を補給することで脳が活発に働きます

朝食を習慣化するポイント

- 夜食を控える
 - 決まった時間に食卓につく
 - 少量でも食べる習慣を付ける
- まずは牛乳・乳製品や果物、スープなど、口当たりの良いものから食べてみましょう。

野菜を多く食べよう

野菜は、ビタミン・ミネラル・食物繊維の宝庫です。エネルギーや脂質が少ないので、生活習慣病予防のためにも意識してとりましよう。

1日にとりたい野菜の量は350グラムです。平成22年度国民健康・栄養調査では約70グラム不足しています。

野菜の働き

- 血糖値の急な上昇を抑えます
- 腸でのコレステロール吸収を緩やかにします
- 噛む回数が増え、脳が満腹感を感じ、食べ過ぎを防げます

理想的な朝食とは



主食・主菜・副菜をそろえましょう！

食生活改善推進員が活躍しています

食をおとして皆さんの健康づくりをお手伝いする活動を行っています。子育てサークルや高齢者教室などの場で料理教室を行っています。

蓬田村食生活改善推進委員会会長

工藤京子さん (中沢) 功労者表彰

工藤京子さんは25年にわたり食生活改善推進員として活動し、村民の健康づくり推進に貢献したことが認められ、9月16日に県から功労者表彰を受けました。



健康宣言

9月13日に開催された村民祭の中で、「健康宣言」が行われました。住民と行政が共に協力し、健康を意識した地域づくりを目指すことを目的に、宣言されました。村民全員に理解を深めてもらうため、次号より宣言文を解説していきます。



▲各世代を代表した全員で宣言を読み上げました



10月から個人番号通知カード（マイナンバー）が届きます。

マイナンバー制度とは

マイナンバー制度は、住民票をお持ちの方に1人1つのマイナンバーを付けることで、社会保障、税、防災対策の分野で、皆さんの情報を適切に把握し、それぞれの業務で持つ情報が同一の方の情報であることを確認するために導入される制度です。マイナンバーは、10月より世帯ごとに通知され、平成28年1月から、法律や条例で定められた行政手続での利用が始まります。

今後のスケジュール

平成27年 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーの通知が始まります。 ・住民票の登録住所地へ通知カードが送付されます。このカードに各人のマイナンバーが記載されています。
平成28年 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・申請された方へのマイナンバー（個人番号）カードの交付が始まります。 ・国の行政機関や都道府県・市町村の窓口へ提出する書類の一部にマイナンバーの記入が求められます。
平成29年 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・国の行政機関内でマイナンバーを含む情報の電子的なやり取りが始まります。
平成29年 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県・市町村等の地方公共団体でマイナンバーを含む情報の電子的なやり取りが始まります。 ・行政の窓口へ提出する書類が順次削減されていきます。

10月より順次通知カードを送付します

住民票を有する全てのかたに、個人番号（マイナンバー）を記載した「通知カード」を10月から11月末頃までにお送りします。世帯分まとめて封筒に入れられ、住民票の住所地へ世帯主宛てに簡易書留で届きます。

※郵便の転送ができない「転送不要」で送付します。

○封筒には①マイナンバーの「通知カード」

②「個人番号カード」の申請書

の2つが同封されています。

【通知カードについて】

右記①の部分を取り切ったものが「通知カード」となりますので、大切に保管してください。

【個人番号カードの交付申請について】

右記②は個人番号カードを希望する場合に使います。記載内容に誤りのないことを確認し、裏面に必要事項を記入して顔写真を貼付し、返信用封筒に入れて申請します。

☆重要な番号の通知です。紛失・破損しないように
ご注意ください。（再交付申請には手数料がかかります）



【問い合わせ】

役場 ☎ 27-2111（制度については総務課、カード交付については住民課へ問い合わせください。）

または マイナンバーコールセンター ☎ 0570-20-0178（全国共通ナビダイヤル）※ 通話料がかかります

お知らせ

ダイレクト納付は
こんなに便利です

ダイレクト納付とは、事前に税務署に届出をしておけば、e・Taxで電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座からの振替により、電子納税ができる納付手段です。

ダイレクト納付のメリットは①自宅やオフィスから納付できる②インターネットバンキングの契約が不要である③期日を指定して納付できる④税理士が納税者に代わって納付手続を行うことができる、などです。詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

全国一斉！法務局
休日相談所の開設

青森地方方法務局では、法務局が所掌する登記、戸籍、国籍、供託、人権などに關する特設の無料相談所を開設します。(※相談はお一人様30分以内、要事前予約)

■開催日時 10月4日(日)
午前10時から午後3時

■会場 青森地方方法務局(青森第二合同庁舎)

■相談内容 土地建物の登記、相続、境界、国際結婚、離婚、家賃等の供託、遺言、近隣とのトラブル、お年寄りや子供のいじめなど

※相談は無料・秘密厳守・予約優先制です。

▼問い合わせ 青森地方方法務局総務課 秋元
☎017-776-6231

むつ小川原地域・
産業振興プロジェクト
支援助成事業

公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団では、平成28年度の助成事業を次のとおり募集しています。

■対象事業 ①人材育成②技術開発③商品開発④市場・販路開拓⑤観光開発⑥環境整備⑦文化交流など

■助成金 事業費の5分の4以内

■助成対象団体 自治体、産業団体、地域づくりグループ・組織など

■募集締切 10月31日(土)

■応募方法 事業実施要望書に事業計画等を添えて申し込んで下さい。様式等については役場総務課企画財政班にご相談下さい。概要についてはホームページをご覧ください。

▼応募先・問い合わせ

公財団法人むつ小川原地域・産業振興財団(青森市長島2-10-4 ヤマウビル7F)
☎017-773-6222

10月1日から7日
は公証週間です!

公正証書は、法律の専門家である公証人が作成する公文書です。公証人の主な業務は次のとおりです。

- 契約書を作つて、大切な財産を守ります。
- 遺言を作つて、大切な人に遺産を譲ります。
- 養育費の給付契約書を作つて、子供の将来を守ります。
- 任意後見契約書を作つて老後の安心を確保します。
- 定款認証で適法な会社を設立します。

手数料は法定されていますので、安心してご利用いただけます。公証事務に関する相談は無料です。いつでも気軽に相談ください。

▼問い合わせ

青森公証人合同役場 公証人 本多裕一郎(青森市長島一丁目3番17号阿保歯科ビル4階)
☎017-776-8273

自衛官募集

■種目 陸上自衛隊高等工学校生徒(推薦・一般)

■概要 専門技術者を養成(高等学校の卒業資格取得可)

■応募資格 中卒(見込みを含む)17歳未満(※平成28年4月1日現在の年齢)

■受付期間 ○推薦↓平成27年11月1日(日)～平成27年12月4日(金)
○一般↓平成27年11月1日(日)～平成28年1月8日(金)


■試験日及び試験会場 ○推薦↓平成28年1月9日(土)～11日(月)場所…工学校

○一般↓平成28年1月23日(土)青森駐屯地(1次)

▼問い合わせ
自衛隊青森地方協力本部
青森募集案内所
☎017-783-2995

10月は村・県民税3期分、
国保税4期分の納期です

Let's enjoy English ♪



エイドリアナの
英会話教室

新任ALTのエイドリアナと英会話の勉強をしませんか?楽しく参加できます。

日時:10月21日(水)
午後6時～

場所:ふるさと総合センター

問い合わせ:
教育委員会
☎31-3111

戸籍の窓口

【8月受付分】(敬称略)

■お誕生おめでとうございます

三上 颯介 (琢義 (中 沢)
そうすけ 男の子 真澄

堀谷 紬木 (浩司 (阿弥陀川)
つむぎ 男の子 舞

■ご結婚おめでとうございます

(久慈 隼人 (広 瀬)
 片岡 沙織 (五所川原)

■ご冥福をお祈りします

工藤 英明 84歳 (長 科)

森 幹夫 65歳 (阿弥陀川)

小松 よね 95歳 (蓬 田)

■蓬田村の人口 (8月31日現在)

区分	人口	前月比
総人口	3,024	+2
男	1,468	+1
女	1,556	+1
世帯数	1,183	+2

特設行政相談所開設

10月19日～25日までの行政相談週間にちなみ、下記の通り行政相談所を開設します。役所が行う仕事についての苦情や意見・要望などがありましたら、お気軽にご相談下さい。相談は無料で、秘密は厳守します。なお、相談は行政相談週間に限らずいつでも受け付けます。

■日時 10月20日(火)
 午前10時～午後3時

■場所 ふるさと総合センター
 二階会議室

■相談委員

武井 昭夫 氏
 (蓬田字汐越33-2)
 ☎ 27-2064



※切り取り

よもぎ温泉 入浴ご優待券

(1枚で5名様限り有効)

大人入浴料 50円引 (350円→300円)

有効期限：平成27年10月31日

☎ 0174-27-2170

定休日：火曜日(火曜祝日の場合は翌日)

児童川柳 ペンシル

No.162 お題 『 広い 』



天位 1年 小鹿 果歩

ひろいうみまたらいねんもあそぼうね

地位

あたらしいふとんはごろりごろりもの

1年

木村倫寧

人位

広い空をこえて海へ行くんだよ

1年

山館日菜

五客

外野はねすごく広くてたいへんそう

2年

佐井美香子

自分より海は何倍ひろいかな

6年

福井瑞姫

広い世界ぼくにた人きつという

4年

田中海斗

ひろいひろいところはひろい

2年

松本 弦

イルカくん海はどこまで広いんだ

3年

稲葉疾風

広い部屋物がふえてくせまくなる

6年

山口瞳弥

広い空青赤真つ黒どれもすき

5年

中川歩美

広い部屋自分のだったらしいのにな

2年

伊瀬谷隼

ひろいとこ一人でいるとおちつくね

6年

溝江鈴太郎

広い海青一色がつづいてる

6年

八幡一世

広い世界だれが何しているのか

6年

稲葉史恩

広い世界いろんな国に行ってみたい

5年

福井奏愛

佳作

海はひろいでもひろいのはそらじゃない

6年

工藤光弥

選評 おかじょうき川柳社 むさし



川柳にはいろんな作り方がありますが、力強いのは何と
 言っても自分のことを書いた句、自分が登場する句です。
 それから、身の回りのことと自分とのつながりを書いた句
 です。それは、自分が直接感じたことを書いているからで、
 誰もが力強い川柳を書けるということです。来月からそん
 なことに気をつけて作ってみましょう。

人位 日菜さん、すごいところに目をつけましたね。「広い」
 という題で「バイパスのたんぼ」を書いたのは日菜さんだ
 けでした。まわりをちゃんと見ているところがいいですね。
地位 倫寧さん、新しいふとんに取り替えてもらったんだ
 ね。ふつかふか、あつちにごろりんこつちにごろりんし
 てもまだ広いんだ。いいないな。

天位 果歩さん、海が友だちなんだね。果歩さんは海に遊
 んでもらっているんじゃないかと、きつと海と遊んであげて
 いるんだ。すごいな。「またらいねんも」が具体的に良かった。



11月号のお題は「風呂」です